


















令和 6 年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和 6 年 8 月 10 日作成

大 学 名 : 新潟県立大学

タイトル : その当たり前はみんな同じ? ~アンコンシャス・バイアスから学ぶジェンダー問題~

1. 本ワークショップに関連する SDGs の目標に○印をつけてください。

○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標
	 ①貧困をなくそう		 ⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに		 ⑬気候変動に 具体的な対策を
	 ②飢餓をゼロに		 ⑧働きがいも 経済成長も		 ⑭海の豊かさを 守ろう
	 ③すべての人に健康と 福祉を		 ⑨産業と技術革新の 基盤をつくる		 ⑮陸の豊かさも 守ろう
	 ④質の高い教育を みんなに	○	 ⑩人や国の不平等 をなくそう		 ⑯平和と公正を すべての人に
○	 ⑤ジェンダー平等を 実現しよう		 ⑪住み続けられる まちづくりを		 ⑰パートナーシップ で目標を達成しよう
	 ⑥安全な水とトイレを世 界中に		 ⑫つくる責任 つかう責任		

2 : 本ワークショップの要旨

アンコンシャス・バイアスに気づくことを目標として、ジェンダー問題について伝える。女性、男性それぞれへの偏見や社会的な構造を、文献から読み取って共に考えていきたい。アンコンシャス・バイアスという潜在的に持っている考えを否定するのではなく、今後の在り方について向き合ってほしい。

3 : 本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

本ワークショップでは、ジェンダーに関する現状について学び、今後の在り方について考えてもらいます。私たち自身、気づかぬうちに何かに対して偏見を持ってしまっていると思います。ジェンダー問題、そして解決方法を学ぶための第一歩として、これまでに刷り込まれた偏見を知り、自らが考える必要があると思いました。今回のワークショップを通して、これまでの考え方を全否定するのではなく、学んだことを踏まえてこれからの在り方を考える授業展開にしていきたいと考えています。

4：本トピックをとりあげる理由

近年、育休制度や賃金格差などジェンダーに関するワードを良く耳にします。ジェンダー問題を解決するための第一歩として、今の状況を気づくことが重要だと考えます。そのため、ジェンダーギャップ指数からは今の日本の現状を、アンコンシャス・バイアスからは自分自身が持っている考え方を、文献からは社会的な構造について知る時間を持ってほしいと思い、本トピックを選びました。

5：活動過程 (使用時間： 90 分 参加人数： 6)

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材・備品	予想される反応、 その他注意事項
導入：起 (10分)	<p>自己紹介 (1分)</p> <p>アイスブレイク (3分)</p> <p>授業に関する 注意事項を伝 える(1分)</p> <p>ジェンダーに 関する導入 (5分)</p>	<p>国際交流ファシ リテーターにつ いて</p> <p>パスは OK、いろ んな意見があっ て正解と伝える</p> <p>ジェンダーとは ジェンダーギャ ップ指数とは</p>	<p>緊張をほぐ すため</p> <p>生徒が授業 で嫌な思い をすること を防ぐため</p> <p>ジェンダー に関する知 識を得る</p>	パソコン・パ ワーポイント	<p>グループで協力し て行う</p> <p>クイズ形式で行う</p>

<p>展開：承 (15分)</p>	<p>アンコンシャス・バイアスに気づこう (仮題)</p> <p>① アンコンシャス・バイアスとは(3分)</p> <p>② なぜアンコンシャス・バイアスを持っているのか考える(6分)</p> <p>③ 職業から気づこう(6分)</p>	<p>CMを見て自分がどのような考え方を持っているか気づく</p> <p>Q:なぜ、女性と男性で別々のイメージを持つのか</p> <p>職業にどんな違いがあるか考える</p>	<p>アンコンシャス・バイアスを持っていることに気づくため</p>	<p>パソコン・パワーポイント ACジャパンのCM</p> <p>さまざまな職業の画像が印刷されたワークシート</p>	<p>※グループワーク</p> <p>子育てをする女性、会社のトップを務める男性を責めているわけではない。アンコンシャス・バイアスを知ることが大事だと伝える</p> <p>※グループワーク</p>
-----------------------	--	---	-----------------------------------	---	--

<p>発 展 : 転 (50 分)</p>	<p>文献から考えよう (仮題)</p> <p>① あらすじ説明 (5分)</p> <p>② 文献を読む (3分)</p> <p>③ 問いを提示</p> <p>④ グループで話し合う (7分)</p> <p>⑤ 全体で共有 (10分)</p> <p>⑥ ②～⑤を繰り返す</p> <p>⑦ 日本ではどうか考える (5分)</p>	<p>(文献をもとに考える)</p> <p>(仮の問い) Q: 出産後、夫婦が得るものと失うものは何か Q: 「育休を息子に取らせるな」となぜ義母は言ったと思うか</p> <p>(問いは数問用意して進み具合によって調節する。2問ほどを想定している。)</p>		<p>パソコン・パワーポイント印刷した文献 (チョ・ナムジュ『82年生まれ、キム・ジョン』)</p>	<p>※グループワーク</p> <p>個人的な話をするのではなく、文献から考えた話をすると強調する</p> <p>チョ・ナムジュ『82年生まれ、キム・ジョン』は韓国が舞台の話だが、日本ではどうかと考える時間を与える。韓国を批判して終わらないように注意する。</p>
----------------------------	--	---	--	--	--

まとめ：結 (10 分)	ワークショップ 全体の振り返り	日本の現状 アンコンシャ ス・バイアス 日常に潜む偏見 について	特に重要な 話や伝えた かったこと を再度確認 するため	パソコン・パ ワーポイント	
------------------	--------------------	--	--	------------------	--

6：会場のセッティング（対面の場合のみ）

4人グループで机を合わせる予定です

7：使用する教材

AG 日本のCM <https://youtu.be/aHe0bn54ICw?si=CbqTepRdq5ZVl3HC>

チョ・ナムジュ『82年生まれ、キム・ジョン』

8：参考にした資料

[小・中学生向けジェンダー平等教育啓発教材「With you」の運用開始 豊中市 \(city.toyonaka.osaka.jp\)](http://city.toyonaka.osaka.jp)

9：その他

要旨を作成した時点では、ダイバーシティゲームを行う予定でした。しかし、ダイバーシティゲームは個人的な話に重点を置くため、生徒に自己開示を求めることは危険だと判断したため、文献からジェンダー問題について考えるという活動に変更しました。文献には、『82年生まれ、キム・ジョン』を選びました。本全部を取り上げるのではなく、特に注目したいところを抜粋する予定です。また、小学生には難しいと思うため、別の文献を探しています。小学校でも行う活動は上記の通りで、文献を通してジェンダー問題について考えてもらいます。